

公表：令和6年3月1日

事業所名 コモド福井

保護者等数（児童数）

回収数

割合

%

環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			2	・利用している本人が、コモド福井でするのが楽しく行きたい！と思っているので、スペースや空間が広がっているのだと思います。 ・一度しか見学に行っていないので、あんまり見てはくわらない。	療育スペースに限りはありませんが、安全面とお子さんにとってわかりやすい室内環境となるよう、工夫をしながら療育を行っています。今後も改善しながら環境の整備を行っていきます。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1		1			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境（※1）になっているか。	9					・視覚的に分かるように、写真で自分のものを置くスペースを示している。 ・室内環境は、お子さんたちにとってわかりやすいものとなるよう、引き続き整えていきます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9					・今は幼稚園でもできるようになったのですが以前幼稚園でなかなかトイレができなかったのですが、デイではちゃんとやっている！と本人は家とデイのトイレはできる！と言っていました。 ・毎日の清掃で、お子さんにとって気持ちの良い空間となるよう清潔を保ち、整理整頓を心がけています。引き続き取り組んでいきます。	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（※2）が作成されているか	9					お子さんやご家庭のニーズ、併用されている関係機関の様子を踏まえ、計画を立案しています。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9				・毎回時間をつくってくれて、色々家での様子や日頃どう過ごしているか、親が悩んでいる事や、望んでいる事をくみとってくれて計画してくれたり、提案してくれていると感じています。	支援計画は、ガイドラインに沿った内容にて、作成をしています。お子さんそれぞれの	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9					・年齢、発達に合わせた支援が素晴らしい。就学前のタイミングで身につけておきたい身辺自立等の課題のおかげで身につけたり、「そういうものだ」と理解してくれているので感謝しています。	児童発達支援管理責任者と療育担当の職員が、日頃からお子さんの支援計画を確認し合い、計画に沿った遊びの立案を行っています。引き続き職員間で連携し合いながら行っています。
	8	活動プログラム（※3）が固定化しないよう工夫されているか	9						複数の職員が異なる視点から活動の立案を行い、都度振り返りや改善を行って、お子さんたちが楽しめる遊びの提供により、発達を促しているところです。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等と利用児童に関する情報を共有しているか。	7				2	・お迎え行った時の姿や、先生とお話するなど親にも伝えてくれているし先生ともコミュニケーションをとっていると感じています。 ・園に通っていないため、不明。	保育園のお子さんに関しては、保育園送迎の際に先生方とコミュニケーションをとっています。また、幼稚園に通っているお子さんに関しては、お電話による互いの施設でのお子さんの様子の交流や、支援内容の把握をしています。保育園、幼稚園どちらも、必要に応じて直接交流を行い、連携を深める手立てを行っています。
10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9						契約の際に行っています。	

保護者への説明等	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	9					契約の際にご説明しています。	
	12	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	9					<p>・親からも伝えやすい関係を築いてくれていると思います。急な連絡にもすぐ対応返信してくれていて助かっています。</p> <p>・ノートや送迎の際に話すことができるので、できています。</p> <p>・とても丁寧に子どもの様子を伝えてくださっています。</p> <p>・送迎時やノートで個別課題、うたなど教えてくれるので家でも挑戦したり楽しむことができている。</p>	連絡ノートを活用し、日々の療育の様子を文章や写真にてお知らせ、また送迎の際に直接お話をしています。ご家庭のご意向やお考えをお聞きし、支援に取り入れることを大切に行っています。
	13	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9					<p>・管理者の方は、面談の際いつも親身になって話を聞いて適切な助言をして下さり、とても心強く、有難く思います。子どもの様子を、普段からよく見てくれているのが言葉の端々から伝わってきます。（前任の方よりも子どもの普段の様子を把握してくれている印象を受ける）</p>	支援計画の更新のタイミングで、必ず面談を行っています。その際に、職員としての見立てをお伝えしているところですが、医療機関などの専門職ではないことから、断言せずにお伝えをしている部分も多分にあります。今後も幅広い知識の活用の為に、自己研鑽を怠らず、研修の機会を増やして常に勉強していく事で、保護者の皆さまに安心していただけるよう、励んでいます。
	14	保護者会や参観療育等の開催により、保護者同士の交流の機会が設けられているか	9					<p>・保護者会があり、親としてはとても勉強になっています。なかなか行けない時もありますが、他の方のお話しをきける機会がないので、助かります。</p> <p>・参観は、普段見れない子どもの様子を知れる良い機会になっています。今後も続けてほしいです。</p>	年に2回の参観療育、年に1度の保護者会を通して、保護者の皆さまが顔を合わすことができる機会を今後も作っていきます。
	15	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9					<p>・言語面で心配があったのですが、それにあった対応をしてくれました。</p>	保護者の皆さまよりご相談を受けた際には、すぐに職員間で共有しお返事を行っています。相談内容によっては、他機関にも相談をするなどして対応をしているところです。
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9						お話しをしていただきやすい雰囲気づくりに努め、お子さんのことで何かあった際には、すぐに保護者さまにお伝えをしています。
	17	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9						年に1回となっている評価アンケートについては、事業所ホームページにて公表をしています。
	18	個人情報の取扱いに十分注意されているか	9						マニュアルに沿って管理の徹底に努めています。
非常時の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7		1	1		<p>・きちんと教えてもらった事を下の子に教えている姿を見て、わかるようにわかりやすいように伝えてくれているんだなと思っています。</p> <p>・マニュアルについては、認知していなかった。訓練は、何かしらの訓練を行っているらしいというのは知っていたが、どのような訓練か、子供も参加しているのかは不明。</p>	避難訓練を年に3回行い、職員会議にて計画と反省を行っています。策定しているマニュアルについては、契約時に保護者さまに閲覧していただいています。
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7			2			年に3回、避難訓練を行っています。

満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしています。帰ってくる時もすぐニコニコして先生とくので、楽しかったんだろうな！と。 ・一緒に通所している友達の名前を憶えていたりして、楽しんでいると思います。 ・「今日は、〇〇先生と公園行った！」と子どもが嬉しそうに話すことがよくあります。外遊び積極的に行っているため、歩行・走行が上手にできるようになりました。 	<p>今後もお子さんが通所を楽しみに思っていたら、環境の整備、職員間のコミュニケーションの向上、活動の工夫を行っていきます。</p>
	22	事業所の支援に満足しているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・明るい先生たちが多く、伝え方が本人にあっていて、親の私にも先生の言い方をまねて教えてくれる時があります。私も勉強させてもらっています。 ・満足しています。いつもありがとうございます。 	<p>数ある児童発達支援の中から、コモド福井を選んでいただきありがとうございます。今後も職員一同、研鑽を積み、お子さんたちにとっての居場所となるよう、支援を行っていきます。</p>

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和6年3月1日

事業所名 コモド福井

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2		・人数が増えせまいと感じることもある。せまい空間でも十分活動できるよう工夫している。	スペースを有効的に活用し、活動場所を分けるなどすることで、人数に合った環境の設定をするように活動の立案の際に工夫をしています。
	2 職員の配置数は適切であるか	2	1	2	・できる限り調整している。	基準を満たしつつ、さらに支援内容に合った職員の配置を独自で行っています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1			通っているお子さんたちの様子に合わせて、視覚支援を取り入れながらわかりやすい環境に努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	1			療育後には清掃を行い、環境の整備に努めています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1			行っています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				アンケート結果は職員間で共有し、今後の事業所運営に役立てています。貴重なご意見、いつもありがとうございます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1			ホームページにて公開をしています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	3		第三者による外部評価は実施していません。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5				月に1回、職員会議内にて研修を行っています。また、外部の研修も積極的に取り入れています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5				児童発達支援管理責任者だけでなく、療育に関わる職員よりお子さんのアセスメントをもらうことで、複数の視点からお子さんの様子を分析しています。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1			5領域を網羅できるアセスメントシートにて行っています。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5				しています。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5				行っています。

	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2		・話し合う時間が取れないこともある。	主な担当は決まっているが、療育に携わる職員より意見も聞いたうえで立案しています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				四季折々、お子さんたちの発達段階に応じた遊びの設定を行っています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5				お子さんの状況に合わせて、個別、小集団、集団、と柔軟に対応できるような計画を立てています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1			朝の打ち合わせ時に必ず確認をしています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2		・全員で行うことができていない日もある。その都度共有はしている。	夕礼を行い、職員間でその日の療育について振り返りを行っています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				療育後には記録をとり、支援内容がお子さんの実態に合っていたかや、次の支援に向けて振り返りをしています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5				半年に1回、必ずモニタリングを行い、支援計画の見直しを会議を通して行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	2			その時に通所しているお子さんの状況によりますが、保健センターや児童家庭相談室、児童相談所、相談室の方たちと情報を共有しながら支援をしています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		3	1			該当見なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		3	1			該当見なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	3	1			必要に応じて行います。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	3	1			必要に応じて行います。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3			・もっと全職員が研修を受けられる機会があるとよいと思う。	コンサルテーションを活用するなどして、研修の充実を図っていきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	2			地域の公園にて、保育園の児と交流したり、児童会館に出向いて地域で遊ぶ機会を設けています。

保護者への説明責任等	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	2	2		参加できるよう、努めていきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				常に行っています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	4			通信にて、発達に応じた家庭療育の紹介をしたり、保護者会で講師を招いた講座や相談会を実施しています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5				契約時に行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5				半年に1回行っている面談時に支援計画のご説明を行い、同意いただいています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・もっと話をする機会が増やせるとよいと思う。	送迎時はもちろん、来年度は親子通所の機会を新たに設けるなどして、より充実させていきます。
	35	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			・合同ではなく福井は福井で行いたいとの意見(職員から)があった。 ・もっと機会を増やしたり、福井は福井で行えるとよいと思う。	年に1度行っています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				相談があった際には、その日のうちに職員間で共有をし、迅速に対応しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5				月に1度、通信を発行し事業所の様子をお伝えしています。また、SNSにて発信も行っています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5				注意しています。
39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				お話しをしやすいような雰囲気作りや、傾聴姿勢を常に持ち寄り添うことを基本理念としています。	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3		事業所内に招待するなどは現状難しいですが、地域に向く活動の設定を行っています。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5				実施しています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5				行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	1			確認しています。

44	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	5				指示をいただき、それに基づいて対応しています。
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5				共有しています。
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5				年に一度、機会を設けて虐待や身体拘束に関する研修を行っています。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	2			現状、必要な児はいらっしゃいませんが、必要になった際には、法令に従って対応をしていきます。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。